Creative Enzymes®

アンドログラフィス抽出物（標準）

Cat. No. EXTW-013

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アンドログラフィス・パニクラタは、アカンサス科に属します。これは一年生のハーブで、秋に収穫されます。インドが原産で、現在は雲南、広東、広西、海南、福建などで広く栽培されています。
用途	風邪の治療と予防：アンドログラフィスを摂取することで、一般的な風邪の症状の重症度を□減するのに役立つかもしれません。 免疫システムのサポート：アンドログラフィスは免疫反□を刺激し、免疫システムをサポートするかもしれません。 感染症の治療：アンドログラフィスの免疫ブースト成分は、特定の感染症と□うのにも役立つかもしれません。 消化器系の病気の治療：アンドログラフィスに含まれるアンドログラフォリドは、胆汁の分泌を刺激することで、特定の消化器系の問題を治療するのにも役立つかもしれません。

製品情報

CAS登□番号	5508-58-7
分子式	C20H30O5
分子量	350.44
純度	50.0% アンドログラフォリド HPLC
機能	適□症：消毒、抗炎症
備考	アンドログラフィスは、短期間使用する場合、ほとんどの成人にとって安全である可能性が高いです。最大で3ヶ月の使用でも安全である可能性があります。 短期間、最大1ヶ月の使用においては、子供にとって安全である可能性があります。 食欲不振、下痢、嘔吐、発疹、頭痛、鼻水、疲労などの副作用を引き起こす可能性があります。 高用量または長期間使用した場合、アンドログラフィスはリンパ腺の腫れ、重篤なアレルギー反□、肝酵素の上昇、その他の副作用を引き起こす可能性があります。 一般的な風邪の治療には、特定のアンドログラフィス抽出物（4-5.6 mgのアンドログラフォリドを含む標準化されたもの）と、400 mgのシベリア人参（カン・ヤング、スウェーデンハーバル研究所）を1日3回組み合わせて使用します。 扁桃炎による発熱と喉の痛みを和らげるためには、1日3-6グラムを使用します。